

みえまちキャンパス

反省会
高橋徹さんに報告打ち合わせ（二回目）
清掃活動
河崎商人市打ち合わせ
高橋徹さんによる河崎についての
講義
河崎天王祭伊勢商工会議所にて本年度
初会議

2018

4

7

10

11

2

今年度の活動を振り返って

今年でこの活動も3年目になる。新しい活動として、今年には河崎天王祭に参加した。河崎天王祭とは、河邊七種神社にご鎮座される牛頭天王（須佐之男命）のお祭りで、伊勢の代表的な祭りの一つである。学生側は、お酒のふるまいコーナーのお手伝いをした。今までと違う河崎の一面を垣間見ることができた。

本年度の活動としては、水野商店さんを清掃した際に発掘された物を出品し、水野さんの思いが詰まった物を、多くの人達に使っていただく為、河崎商人市に参加した。この活動は去年も行ったが、それにも関わらず、その河崎の活気・シティズンパワーには驚くばかりである。また、活動を通して、河崎の人達に名前を覚えてもらっていたりなど、活動をしてきて良かったと感じた。

さらに、2月21日に私立四日市大学にて開催されたみえまちキャンパスにて参加した。みえまちキャンパスとは、三重県内の地域活動を行っている大学の活動を発表し、意見交流会を行うものである。河崎チームも応募したところ、選考が通り、8団体の中に選ばれた。初めて公の舞台上で発表することができ、感無量である。

また、NPO法人伊勢河崎まちづくり衆の取り組みが、国土交通省の「手づくり郷土賞」大賞部門に選ばれた。「手づくり郷土賞」とは、地域文化や自然などを生かしたまちづくりの優れた取り組みを表彰するものである。古い蔵や商家を再生し店舗などに活用したり、地元の学生らと連携し、定期的にイベントを開いて賑わいを創出した事を継続して行った事が評価されたという。1年目に比べて、カフェ等も増え、活気が増ってきている。しかし、河崎の事を知らない人もまだまだ多く見られるし、河崎も少子高齢化の影響で、若者の姿が少なく感じられる。大学側としては、来年以降の河崎のイベント等に参加して、河崎を若者なりの視点で、可能な範囲で、河崎の力になっていきたいと考えている。

PRポイント

PRポイントとしては、

- ・河崎の活気
- ・古い蔵や商家
- ・歴史を感じる
- ・地域活性化

以上の4点などが挙げられる。河崎は「切妻・妻入り」といった昔ながらの建築様式となっており、瓦にもビン玉や蛙などの装飾が施されており、建築者の遊び心が窺える。また、地域の人達も地域活動に積極的で、地域活動とはどんなものなのかを肌で感じる事ができるのではないかと思う。「百聞は一見に如かず」という諺があるが、河崎は正に、一回訪れてみないと、その良さは理解しにくいと思う。なので、実際に河崎に足を運んでみていただきたい。そして、この河崎及び河崎の活動に興味を持った人がいるならば、声をかけてほしい。お待ちしております。

実施主体様の声

